

H27年度の新年度を迎えて、
——老健の理想に向けて、また新たな一步を踏み出しましょう——

今年度も新たな職員を迎えることができました。新入職員の方々は馴れないことが多いと思いますが遠慮すること無く、積極的にハウレンソウ、即ち報告・連絡・相談を実行して頂きたいと思います。決して萎縮することのないように先輩職員も指導して頂きますようお願い致します。

私達を取り巻く環境は、今年度は介護報酬の改定があったり、2025年に向けてまだまだ改革が続きます。私達一羊館としてすべきポイントは、全職員が心一つにして業務を多職種協働で遂行して行く、ということです。

一羊館の運営に関しては前年度末に皆さんから様々なご意見を頂き、出来るものから実行しつつありますが、運営の大元である理念も見直そうとの意見がありました。これは案の段階からまもなく決定したいと思っております。簡潔で分かり易いものにしたいと思っております。

また、各種の委員会の規定の見直しや追加、メンバーの組み替え等もあると思いますのでその時は皆さんのご希望を含めて決めることになると思いますので宜しくお願い致します。

具体的にはセクハラ・パワハラ規定の見直し、症例検討会が症例検討会 兼 教育研修委員会に生まれ変わり、通所リハビリテーション会議がケアプラン会議の部会から独立したり、NST 規程も給食委員会の部会として見直すことになりません。

新年度も今まで同様に、利用者の方々の尊厳・安心・満足と職員の QOL の保持改善と健全経営の3点を忘れること無く、業務に当たりましょう。

